

野菜苗まつり

5月14日(火)、野菜苗まつりが旧JAコープ男鹿店前で行われました。キュウリやナス、トマトやカボチャなどの苗が会場に並び、特別価格の健苗を買い求める多くの人で賑わいました。

来場者は対応したJA職員に「中長サイズの品種はどれか」「この品種は1株にいくつ実るか」などと質問しながら、購入する苗を熱心に選んでいる様子でした。肥料や農薬、農業資材の展示即売会や、購入者を対象に園芸資材やJAの加工所で作った醤油などが当たる抽選会も行われました。

ブロッコリー現地研修会

5月22日(水)、追分地区と四ツ小屋地区でブロッコリーの現地研修会が開かれました。生産者や秋田市園芸振興センターの研修生らが参加し、生育状況や栽培管理を学びました。

今年は降雨量が少ないうえ、気温が高く推移しています。そのため生育の遅れや病害虫の発生が懸念されるため、追肥や防除を遅れずに行うよう呼びかけがありました。

JAでは、ブロッコリーの品薄時期である初夏に買い取り出荷を行っており、出荷方法や買い取り価格についても話題に上がりました。

苗を買い求める大勢の来場者で賑わいました



ブロッコリーの生育を見る参加者



NEWS & TOPICS

第9回JAバンクあきた推進大会

5月17日(金)、第9回JAバンクあきた推進大会が秋田キャッスルホテルで開催され、約160名が参加しました。

平成30年度における業績が優れたJAや店舗の表彰式が行われ、当JAが「農業資金優績JA表彰」において最優秀賞に輝きました。また、雄和支店が「優績店舗表彰」農業融資部門で最優秀賞を受賞したほか、JAバンクアカデミー主催「信用事業業務検定」で優秀な成績を収めたとして、金融業務課の山田観月職員の成績が称えられました。

JAバンクあきたは、これからも県下JA一体となり、利用者目線による事業対応を徹底して、農業者の所得や満足度の向上、地域活性化へ貢献していきます。

1 表彰を受ける

吉田文勝副組合長(右)

2 農業融資部門最優秀賞に輝いた雄和支店(左)

